

平成29年度 事業報告

からまつ保育園

計 画	実施状況		
<p>1 事業</p> <p>(1)保育所 からまつ保育園 ①補助金事業 子育てひろば事業連携型 「からまつファミリーサポートセンター」 ②補助金事業 障害児保育事業 ③補助金事業 延長保育事業 ④自主事業 一時保育事業 (2)委託事業 病後児保育事業 「からまつキッズウイングルーム」</p>	<p>計画どおり</p>		
<p>2 経営方針</p>	<p>計画どおり</p>		
<p>3 行動指針</p>	<p>計画どおり</p>		
<p>4 収支目標</p> <p>からまつ保育園 入所率 100%とする</p> <p>全体の経営収支は健全経営を行なう。</p>	<p>入所率 98%</p> <p>入所率は98%にとどまったが、全体の収支は健全経営を行った。</p>		
<p>5 実施内容</p>			
<p>(1)施設の安心・安全な運営</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> <p>① 社会的な信頼の確保と向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種法令や規程に基づいて、個人情報等適正な管理運営を行い、職員には守秘義務の徹底を図る。 ・国が定める児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を踏まえて八王子市が条例で定める運営基準を遵守する。 ・定員120名から130名の増加による運営規程及び重要事項説明書の変更を行い運営を図る。 ・定員増加に伴い更なる安全を確保し、安心に繋げる。 ・新園舎内、園庭等における安全を確保し、安心に繋げる。 ・第三者評価または利用者アンケートを受診し、高い評価が得られるサービスに努める。 ・平成30年度保育所保育指針に併せた書類等の整備を行う。また、内容の理解に努める。 </td> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> <p>①個人情報等の扱いについて職員に徹底を図った。</p> <p>9月に八王子市の指導検査を受け、是正が必要な事項については改善を行い、保護者への安心、園児への安全を確保した。</p> <p>定員の増加による運営規定、重要事項の変更を行い、保護者に説明をするとともに運営を行った。</p> <p>園内のマニュアルを見直し、安全な環境を整えた。</p> <p>第三者評価受審については、10月に利用者調査、職員自己評価が終了、翌年1月に訪問調査を行い、良好な評価を得た。様々な意見のある中から改善が望まれる点を検討し改善を図った。</p> <p>保育所保育指針の研修会に参加し、内容の共通理解に努めた。また、書類の整備を行った。</p> </td> </tr> </table>		<p>① 社会的な信頼の確保と向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種法令や規程に基づいて、個人情報等適正な管理運営を行い、職員には守秘義務の徹底を図る。 ・国が定める児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を踏まえて八王子市が条例で定める運営基準を遵守する。 ・定員120名から130名の増加による運営規程及び重要事項説明書の変更を行い運営を図る。 ・定員増加に伴い更なる安全を確保し、安心に繋げる。 ・新園舎内、園庭等における安全を確保し、安心に繋げる。 ・第三者評価または利用者アンケートを受診し、高い評価が得られるサービスに努める。 ・平成30年度保育所保育指針に併せた書類等の整備を行う。また、内容の理解に努める。 	<p>①個人情報等の扱いについて職員に徹底を図った。</p> <p>9月に八王子市の指導検査を受け、是正が必要な事項については改善を行い、保護者への安心、園児への安全を確保した。</p> <p>定員の増加による運営規定、重要事項の変更を行い、保護者に説明をするとともに運営を行った。</p> <p>園内のマニュアルを見直し、安全な環境を整えた。</p> <p>第三者評価受審については、10月に利用者調査、職員自己評価が終了、翌年1月に訪問調査を行い、良好な評価を得た。様々な意見のある中から改善が望まれる点を検討し改善を図った。</p> <p>保育所保育指針の研修会に参加し、内容の共通理解に努めた。また、書類の整備を行った。</p>
<p>① 社会的な信頼の確保と向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種法令や規程に基づいて、個人情報等適正な管理運営を行い、職員には守秘義務の徹底を図る。 ・国が定める児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を踏まえて八王子市が条例で定める運営基準を遵守する。 ・定員120名から130名の増加による運営規程及び重要事項説明書の変更を行い運営を図る。 ・定員増加に伴い更なる安全を確保し、安心に繋げる。 ・新園舎内、園庭等における安全を確保し、安心に繋げる。 ・第三者評価または利用者アンケートを受診し、高い評価が得られるサービスに努める。 ・平成30年度保育所保育指針に併せた書類等の整備を行う。また、内容の理解に努める。 	<p>①個人情報等の扱いについて職員に徹底を図った。</p> <p>9月に八王子市の指導検査を受け、是正が必要な事項については改善を行い、保護者への安心、園児への安全を確保した。</p> <p>定員の増加による運営規定、重要事項の変更を行い、保護者に説明をするとともに運営を行った。</p> <p>園内のマニュアルを見直し、安全な環境を整えた。</p> <p>第三者評価受審については、10月に利用者調査、職員自己評価が終了、翌年1月に訪問調査を行い、良好な評価を得た。様々な意見のある中から改善が望まれる点を検討し改善を図った。</p> <p>保育所保育指針の研修会に参加し、内容の共通理解に努めた。また、書類の整備を行った。</p>		

<p>② 防災体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防火管理委員会を計画的に開催し、組織的な防災体制の充実を図り活動を強化する。 ・ 定期的な防災訓練、定期点検を実施する。 ・ 防災時等対策及び消防計画の実施及び見直しを図る。 	<p>②訓練計画を策定し、毎月の訓練の実施、委員会の開催、訓練評価を行い、改善点を検討しながら強化を図った。</p> <p>また、防災時等対策及び消防計画の見直しを図った。</p> <p>また、非常食の在庫確認と補充を行った。</p>
<p>③ 事故、感染症等の防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「是正処置報告書」「予防処置報告書」の活用を強化し、必要なマニュアルの見直し、整備を実施し、事故、感染症等の防止を図る。 ・ リスクマネジメント委員会を中心に、園内外研修を実施・参加し、基本的な知識を高め、職員間での共有に努める。また、保育中の事故防止や不審者侵入防止を含めた安全対策を図る。 	<p>③職員会議等で事故報告書の周知徹底を図り、マニュアルの見直しを行ってた。</p> <p>安全点検表を活用し、安全な環境作りに取り組んだ。</p> <p>疾病・感染症等の情報を早期にとり、把握して、保護者との情報の共有、予防の徹底等迅速な対応を図った。</p> <p>リスクマネジメント委員会を中心として、園内の事故の予防を図り、また、他施設での事故事例を参考に、事故防止につながるよう努めた。</p>
<p>④ 建物・設備の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 改築後の建物、設備の1年点検を実施する。 	<p>④11月に改築後の1年点検を実施し、不具合のあった場所の修繕を行った。</p>

(2) 社会・利用者ニーズへの的確な対応

<p>① 待機児の入所を受け入れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体関係機関との連携を図り、情報を獲得する。 	<p>①自治体関係との連携を図り、受け入れを行った。</p>
<p>② 保育サービスの向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの発達を捉え、保育・保健・栄養・子育て相談等の園内外の研修及び、勉強会を実施する。 ・ 保育・保健・栄養の計画及び評価を行い、質の向上に努める。 ・ 子どもの健康及び安全に留意し、健康支援に努める。 ・ 子ども及び職員にとっての、施設内外の保健的環境や衛生管理の維持向上に努める。 ・ 感染症対策委員会を定期的に開催し、感染症及び食中毒の予防等についての強化をする。 ・ 年間予定表に沿った各種行事を実施していく。 	<p>②保育所保育指針に基づきながら、子どもの発達を捉え、保育・保健・栄養・子育て相談等の内容を充実させた。</p> <p>定期的なカリキュラム会議を開催し、評価をし、保育・保健・栄養の質の向上に努めた。</p> <p>保健では、計画通り各健康診断を実施した。</p> <p>園児及び職員に必要な薬品や備品を検討し、整備を行った。</p> <p>感染症予防の強化を図るため、手洗い、うがい、手指消毒の習慣づけをさらに徹底した。</p> <p>年間予定では、入園式、保護者会、遠足、引渡し訓練、七夕会、法人合同夏祭り、敬老会、お月見会、運動会、保育園説明会、親子遠足、保育展、おもちゃつき会、会食会、新入園児説明会、生活発表会、卒園式、誕生会(月1回)等を予定通り実施した。</p>

	<p>③ 保護者に対する支援を充実する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て等に関する相談や助言を行なう専門性を充実させるため、外部や園内研修を図る。 ・子育て支援に関する機関や団体等との連携および協力を図る。 ・不適切な養育等の疑いや虐待の疑いがある場合は、子ども家庭支援センター又は、児童相談所に通告をする。 	<p>③園内研修、園外研修に参加しより、相談・助言を行う専門性を高めた。</p> <p>関係機関や団体等との連携を図り、地域との関わりを持ち保育を実施した。</p> <p>また、虐待等の疑いと見られた園児いなかったが、前年度からの継続している家庭が1件あり、小学校にいる兄弟関係から見守りの必要な家庭が2件あり、地域の関係機関との連携を図った。また、関係者会議に出席し、情報を得られるように努めた。家庭内虐待の件で卒園児についての情報提供を八王子警察に行った。</p>
(3) 事業の安定的・効率的な運営		
	<p>① 職員の確保・定着に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士養成校等の連携を強め、確保しやすい関係を更に強化する。 ・人事考課面接等を更に強化し、考課者のコミュニケーション力を高め、職員間のコミュニケーションを深める。 ・業務における達成感、職場における満足感がもてる環境を強化する。 ・年次有給休暇の消化を積極的に推奨し、心身ともに健康で働ける環境づくりに努める。 	<p>①保育養成校より実習生を6名を受入れた。また、学校訪問等により良好な関係を維持している。</p> <p>課長代理・主任を中心に役割を明確にし職員間の連携が深められるように努めた。</p> <p>年次有給休暇の消化に対して、職員の意識改革を図り、消化にも積極的に推奨した。</p>
	<p>② 安定した経営基盤を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所率の目標達成を図り、安定的な収入を得る。 ・事業計画と予算との関連を図り、事業の安定に努める。 ・事業および予算執行の評価を行い、安定的・効率的な運営に努める。 	<p>②事業の計画と予算との関係を図り、予算に基づいた収支バランスを確保することに努めた。</p>
(4) 職員の知識・技術の向上と職場の活性化		
	<p>① 職員の資質向上に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部研修への積極的な参加を勧める。 ・定期的な園内研修を充実させ、知識および技術の向上を図り実践できるように努める。 ・全職員が仕事への意欲向上に努める。 ・マニュアルを整備及び見直しを図り、安全を確保するための知識及び保育の向上に努める。 ・職員による虐待防止を徹底するため、勉強会等を行い、虐待防止に向けた取り組みを強化する。 	<p>①職員全員が外部研修に参加するように、積極的に取り組んだ。</p> <p>定期的な園内研修を行ない、質の向上に努めた。</p> <p>課長代理・主任保育士が各クラスの指導を行うなど、クラス運営の安定化や職員の意欲保持に努めた。</p> <p>定期的に確認をしながら、マニュアルの見直しや整備を行い、安全を確保するための知識及び保育の向上に努めた。</p> <p>職員による虐待を防止に向けて勉強会を開催し意識向上に努めた。</p>
(5) 地域・後援会との連携		
	<p>① 「子育てひろば事業連携型」の運営に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅子育て家庭にホームページや子育て情報誌の提供を行い、保育園としての観点から子育てについての情報を発信する。 ・年間予定表に沿った活動を進めていく。 	<p>①年間計画どおりに実施しており、在宅子育て家庭に向けて、ホームページや子育て情報誌の提供を発信した。</p> <p>年間予定表通りに実施した。</p>

<p>②「病後児保育室」の運営に努める。 ・病気回復期の児童(0歳児～小学3年生)が早く回復することができるよう努める。</p>	<p>②八王子市の子育てガイドブックに広告掲載をしたり、パンフレットをリニューアルし、情報の提供を行った。また、利用者には安心して過ごせるような環境づくりを行った。</p>
<p>③「赤ちゃんふらっと事業」の運営に努める。 ・地域の在宅子育て家庭が不安を持たず外出できる設備環境作りに努める。</p>	<p>③地域の方が、赤ちゃんと一緒に安心して外出を楽しめるように、授乳・おむつ替え・ミルクがつけれる設備環境を整えた。</p>
<p>④ 子ども家庭支援ネットワークとの連携を図る。 ・育児困難家庭、虐待等の家庭を支援するため関係機関との連携を図る。</p>	<p>④家庭支援センターが主催する地域ネットワーク会議に参加し、各機関との連携作りを図った。</p>
<p>⑤ 実習生の積極的な受け入れを図る。 ・実習連携校からの受け入れを積極的に行い、採用に繋げられるよう努める。 ・次世代の保育士を育成するための指導を図る。</p>	<p>⑤実習連携校から6名の受け入れをし、次世代の保育士の育成に努めた。また、採用に2名繋げることが出来た。</p>
<p>⑥ 保幼小との連携に努める。 ・地域小学校との交流を行い、相互間の職員同士の共通理解を図り、保育・指導の充実に努める。</p>	<p>⑥地域小学校との連携を図るため、小学校との打ち合わせや保育士が小学校の授業見学を行った。情報交換を行う中で、今後の保育に向けての検討が出来た。</p>
<p>⑦ 子育て拠点としての機能に取り組む。 ・保育園機能がもつ専門性を地域に還元する。</p>	<p>⑥子育て支援を随時行った。</p>
<p>⑧ 地域および後援会と連携した行事の実施 ・地域と合同で防災訓練を実施する。 ・町会との懇談会等に参加する。 ・後援会と密接な連携を図る。 ・夏祭り、バザー等の行事に取り組む。 ・地域行事に積極的に参加する。 ・地域包括センター川口と連携し、地域高齢者と園児との交流を行う。</p>	<p>⑦年間行事予定通り、地域・後援会と連携を図り、法人合同夏祭り、チャリティバザー地域合同防災訓練を実施した。 町会役員との懇談会にて事業の説明を行い、また、地域の情報収集に努めた。 7月には、町会が行う夏祭り、9月には運動会に参加をした。</p>